



令和元年 6月28日

第316号

〔発行〕 (公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部  
支部長 プレス工業株式会社 藤沢工場  
編集 藤沢支部広報部会  
<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/fujisawa/index.htm>

令和元年度

## 「全国安全週間」を迎えて



藤沢労働基準監督署

署長 小沼 みち子

日頃から、労働災害防止につきまして御尽力賜り誠にありがとうございます。

「第13次労働災害防止計画」も2年目になりました。

全国安全週間は昭和3年に実施されて以来、今年で92回目、令和の時代を迎え、全国安全週間の基本理念「人命尊重」の崇高な理念の下、この第13次労働災害防止計画期間中の取組みにより更に災害が減少することを願ってやみません。

統計資料の労働災害原因の要素分析結果を見ますと、不安全な行動のないものや不安全行動の分類不能と扱われた事案は約1割です。残る9割は人の不注意、やるべきことをやらなかった、やってはいけない行動をした等によるものです。

平成10年には労働安全衛生法の下でも、機械設備による災害防止のため、フェールセーフの考え方を取り入れた安全指針が示され、「人はミスするもの」を前提とした安全措置が考えられるようになりました。同時にフルプルーフの言葉もよく聞かれました。安全衛生に携わる方なら皆さんご存知の言葉だと思います。言うまでもないとは思いますが、前者は機械などが故障しても安全側の状態になるように固定し、安全を確保する仕組みで、後者は人がミスをしようとしてもできないようにする仕組みです。

機械設備だけでなく、労働災害が起こるような作業に人が関わる以上、あらゆる場面で、フェー

ルセーフやフルプルーフの考え方を取り入れることはできないものかと思ってしまう。

平成17年の労働安全衛生法改正により、第28条の2の条文が追加され、平成17年度末には「危険性又は有害性等の調査に関する指針」（リスクアセスメント指針とも呼ばれる）が示されました。

作業の機械化、自動化も進み、災害も減少していく中で、リスクアセスメントの手法を多くの人が習得し、それに安全衛生マネジメントシステム、PDCAサイクルを組み合わせ、過去に発生した同種の労働災害を繰り返さないような取組や知識も定着してきました。

この第13次労働災害防止計画期間中、生産設備や技術の進歩、働き方の変化により生じる災害内容に注視して、的確な作業方法がとられるよう努力し続けなければなりません。

ぼーっとしてはいられません。

本年の全国安全週間のスローガンは、

**「新たな時代にPDCA みんなで築こう ゼロ災職場」**

です。

この安全週間の準備月間6月1日から30日、本週間7月1日から7日に一人でも多くの人が災害防止のことを考えていただけますよう、また、現場でのより安全な職場環境づくりに、労使協力の下、自主的な取組みが進められますようお願いいたします。

〔2019年度 (公社)神奈川労務安全衛生協会藤沢支部スローガン〕

**働く人の安全と健康が確保できる職場を目指し  
力強く活動を推進しよう！**

# 第92回全国安全週間湘南地区推進大会

6月7日(金) 於：藤沢市民会館

全国安全週間湘南地区推進大会が、170社215名の参加者のもとで開催されました。

はじめに、陸上貨物運送事業労働災害防止協会神奈川県支部湘南分会川延副分会長による開会挨拶を頂いた後、藤沢労働基準監督署小沼署長よりご挨拶を、また鎌倉市松尾市長から来賓を代表してご祝辞を頂きました。続いて藤沢労働基準監督署第二方面合田主任監督官より、藤沢労働基準監督署管内の労働災害の動向や働き方改革実行計画等を踏まえた取り組みについて分かり易くご説明を頂きました。後半の特別講演では、落語家三遊亭多歌介氏から「江戸下町の安全活動～落語に学ぶ、安全の知恵～」と

いうテーマで、面白おかしい小話を通じ「①気付く力②目の力③ありがとう④コミュニケーション」をキーワードにご講演頂きました。大会の締めくくりとして日本労働安全衛生コンサルタント会神奈川支部森山支部長による閉会のご挨拶を頂き終了となりました。

〈日産工機(株) 小林〉



## 優良事業場見学研修会

6月14日(金) 東京アクアライン避難用地下経路、アズビル(株)藤沢テクノセンター

梅雨空の14日、予定通り8時に藤沢駅南口を出発、今年は33社41名の参加があり、最初の見学先は、「東京アクアライン避難用地下経路」のある海ほたるパーキングエリアに到着しました。DVDによる東京湾アクアライン概要について視聴したあと、緊急避難通路へ専用トンネルから徒歩で入り、「避難設備」、「消防用車両設備」や、海ほたる西側には、海底トンネルを掘り進んだ直径14.14mもある掘削機(シールドマシン)の巨大な「カッターフェイスのモニタメント」がおりてあり、詳細な解説を聴くことができました。



海ほたるパーキングエリア

普段見ることができない設備を近くで見ることで知見は広がり、とても有意義な経験となりました。

続いて午後は、藤沢市川名にある「アズビル株式会社藤沢テクノセンター」へ移動しました。テクノ

センターの概要や安全衛生管理体制の説明を受けたあと、統合ビル管理システムや障がい者の雇用施設を見学しました。障がい者雇用については、特例子会社「アズビル山武フレン



ドリー会社」として1998年に10名の社員を迎えて創業し、書類の仕分けや配布、廃棄物の分解等業務を行っています。また、地域の養護学校と連携した採用を継続しており、「福祉」の面でも社会に貢献されております。センター内では整理整頓が行き届いており、お会いした方々からは、元気の良い挨拶をいただき、雰囲気良く活気のある会社と印象を受けました。

最後になりますが、参加いただいた会員事業場のみなさま、ありがとうございました。

〈三菱電機(株)鎌倉 石崎〉

## 〔講習会実施報告 (2019年4～5月)〕

### 安全管理者選任時研修会 (第1回)

2019年4月16日(火)、17日(水)：20社28名参加

安全管理者又は新たに安全管理者に選任予定の方々を対象に、法定のカリキュラムに基づいた教育を実施しました。また、考課確認として「作業標準書作成」「KY(危険予知)」「リスクアセスメント」の個人演習を行いました。第2回は10月に開催予定です。

### フルハーネス型墜落制止用器具特別教育 (第1回)

2019年5月20日(月)：20社53名参加

労働安全衛生規則が一部改正され、2019年2月1日より、高さ2m以上の高所において、作業床を設けることが困難な場合は、「フルハーネス型墜落制止用器具」の使用が義務付けられました。これに伴い、法定のカリキュラムに基づいた特別教育として実施しました。前年度は計4回開催し延べ70社196名が参加されました。第2回は7月に開催予定です。

### 職長教育講習会 (第1回)

2019年5月28日(火)、29日(水)：35社70名参加

労働安全衛生法60条に「新たに職務につくこととなった職長、その他の作業中の労働者を直接指導又は監督する者(作業主任者を除く。)(中略)安全又は衛生のための教育を行わなければならない」と定められており、法令に沿った形での職長教育を実施しました。第2回は7月に開催予定です。

## 藤沢労働基準監督署からのお知らせ



### 労働基準法の改正等に係る個別説明会

平成31年4月1日から働き方改革関連法の施行により順次改正労働基準法等が施行されております。

藤沢労働基準監督署では、改正された内容がよくわからない、どのように運用したらよいのか、助成金はあるのだろうかなど、今回の法改正への対応に悩んでいる事業場のみなさまに、ご希望いただければ個別説明会を随時実施しています。

個別説明会では、みなさまの事業場に訪問させていただき、労働基準法等の関係法令の改正内容や労働時間法制、時間外労働等改善助成金等の支援策について、みなさまの事業場の実情に沿って個別に説明させていただきます。あくまでも説明させていただくためのものです。

お気軽に担当までご連絡ください。



担当（連絡先）：藤沢労働基準監督署

労働時間相談・支援班

青山、川原

電 話 0 4 6 6 - 2 3 - 6 7 5 3

F A X 0 4 6 6 - 2 3 - 4 2 8 8

### 労働保険の年度更新について

～労働保険（労災保険・雇用保険）の申告手続きはお済みですか？～

令和元年度の年度更新は、7月10日（水）までに手続きをお願いします。



## 安・健・快 雑感

梅雨入りのニュースが気になるこのごろ、熱中症が心配される時期になりました。当事業所でも種々の熱中症予防対策をしています。又、毎年全従業員を対象に熱中症教育も手を変え品を変え実施しています。今年度は製薬会社の外部講師を招いての講習会を実施した中で特に「朝食をとる」「水分だけの摂取に伴う電解質の体内バランス」「救急車手配基準」について講話がありました。

朝食をとることにより水分を摂取でき、朝食をとらない人との発症率に影響が出ることを図解入りで説明や、水分を補給しても血液中に水分が採りこまれるまでには30分以上かかるため、のどが渇く前の水分補給が重要であること、体表面温度が低下しても深部体温が低下するまでは時間がかかるため限界まで作業を続けることは危険であるということを解説して頂きました。

救急車手配の判断基準としてペットボトル飲料を渡し本人がキャップを外し自力で飲めない場合は救急要請の判断になるそうです。

(株)神戸製鋼所 藤沢事業所

日比 弘幸



スポーツ飲料の他社対比との宣伝は有りませんでしたが「乳酸菌」と「電解質」の相乗効果で体を守り体調をサポートする新飲料を受講者全員いただくことができました。

又、講師の紹介で「労働現場での熱中症対策」のライブオンセミナーに無料で参加でき、さらに知識を増すことができました。

①職場における熱中症の発生メカニズム

産業医科大学 堀江 正智教授

②労働現場での取り組み事例

三菱ケミカル(株)産業医 濱本 貴史先生

③40℃時代から今年の夏はどうなる

気象予報士 奈良岡 希実子氏

最後に製薬会社講師は熱中症の講習だけでなく健康・睡眠等の講習も相談に乗って下さるそうです。

ご参考までに寄稿しました。

### 〔当面の支部行事予定〕

|                         |                 |                  |
|-------------------------|-----------------|------------------|
| ○職長教育第2回                | 7月2日(火)～3日(水)   | 場所：藤沢市建設会館4階大会議室 |
| ○リスクアセスメント実務研修会第1回      | 7月11日(木)        | 場所：藤沢市建設会館4階大会議室 |
| ○粉じん作業特別教育第1回           | 7月17日(水)        | 場所：藤沢市建設会館4階大会議室 |
| ○フルハーネス型墜落制止用器具特別教育第2回  | 7月19日(金)        | 場所：藤沢市建設会館4階大会議室 |
| ○フルハーネス型墜落制止用器具特別教育(追加) | 7月22日(月)        | 場所：藤沢市建設会館4階大会議室 |
| ○安全衛生推進者養成講習会           | 7月30日(火)～31日(水) | 場所：藤沢市建設会館4階大会議室 |
| ○KYT(危険予知訓練)研修会第1回      | 9月3日(火)         | 場所：藤沢市建設会館4階大会議室 |
| ○第70回全国労働衛生週間湘南地区推進大会   | 9月12日(木)        | 場所：藤沢市民会館小ホール    |
| ○職長教育第3回                | 9月18日(水)～19日(木) | 場所：藤沢市建設会館4階大会議室 |
| ○化学物質リスクアセスメント研修会       | 9月27日(金)        | 場所：藤沢市建設会館4階大会議室 |

### 〈編集後記〉

私は恵まれていることに徒歩通勤です。晴れの日も雨の日も風の日も、気が向かなくても健康に良いとされるウォーキングを行える環境にいます。ウォーキングを日課にされている方も多くいらっしゃると思いますが、中には「歩く＝面倒」と感じる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。車や電車のほうが早いし楽だし効率的。私も以前はそう思っていました。

ただ「歩くこと」を始めてみると、これがなかなか楽しいんです。春夏秋冬、新しい発見がたくさんあるんです。イチヨウの新芽はしっかりイチヨウの葉の形をしているし、路肩の草の陰からトカゲが顔を覗かせることもあります。暑い外から冷えた部屋へ入った時の幸福感。生の紅葉情報をいち早くキャッ

チ。雪なんて降った日は「嫌だな～」と言いながらも心はウキウキ。今、梅雨の時期（読むころには明けているでしょうか）には空気に雨の匂いが含まれます。

意識して目を向けないと気が付かないことはたくさんあります。ただ、一度気が付くとどんどん興味が湧いてきませんか。もし少しでも日々が単調だと感じる事があったら、ちょっとだけ外を歩いてみてください。普段見過ごしている小さな自然はもちろん、近所の工事現場ではきちんと保護具を使用しているか、公園で走り回ることの熱中症対策は万全か、いろいろ気が付く（気になってしまう）ことにあふれていると思います。

〈HGSTジャパン(株) 日高〉